

説明書

小児期発症ナッツアレルギーに関する特異的 IgE 検査のまとめ

【ナッツアレルギーの背景】

食物アレルギーは近年増加しており、特に木の実類（ナッツ；クルミ、カシューナッツなど）アレルギーは急激に増加している。即時型食物アレルギーの原因食物（類別）として、令和 6 年度の報告では鶏卵に続き、2 番目に頻度の高い食物アレルギーとなっています。

ナッツ類は、粉末やペーストとして菓子類に含まれるなど、最近日本での消費量も増加し、偶発的な誤食を起こす可能性があります。またナッツアレルギーの症状はアナフィラキシーなど重症なことも稀ではありません。治療は原因食物（ナッツ）の除去が基本ですが、診断されないまま不要な除去を行っている場合もあります。診断には血液検査でナッツの特異的 IgE 検査が有用ですが、最終的には実際摂取して症状の有無を確認する必要があるため、リスクが高い方は食物経口負荷試験を行い確認することがあります。まだ治療方針、管理方法も定まっていないことも課題となっています。

【調査の目的】

ナッツアレルギーまたはその疑いで、特異的 IgE 値を測定した患者さんの臨床的特徴について検討すること、また病院とクリニックでの相違点や今後の課題について検討することを目的とした。今後のナッツアレルギーのよりよい診療に役立てるつもりです。

【調査の方法】

食物アレルギーの診療の際に行った血液検査（食物特異的 IgE）の検査結果を用います。当科とまかたこどもアレルギークリニックへ受診された小児ナッツアレルギー患者の年齢、性別、即時症状の有無、アナフィラキシーの有無、検査所見、既往歴、家族歴などの疫学情報をカルテより抽出して、後方視的に検討する。

【個人情報の取り扱いについて】

血液検査結果は、個人の名前は特定されないようにし、公表されることはありません。調査の中止をご希望される場合は、いつでも中止することができます。中止されても、診療になんら不利益を被ることはありません。

問い合わせ先

広島赤十字・原爆病院小児科 村上洋子

〒730-8619 広島市中区千田町 1 丁目 9 番 6 号

[TEL: \(082\)241-3111](tel:0822413111)

まかたこどもアレルギークリニック 院長 真方浩行

〒753-0067 山口県山口市赤妻町 3-33-1

TEL: (083)902-2226